



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社佐藤渡辺  
 コード番号 1807 URL <http://www.watanabesato.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 直孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 石井 哲也  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3453-7351

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	22,974	6.6	74		52		59	
2022年3月期第3四半期	24,584	11.1	1,595	1.3	1,622	7.6	1,076	6.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 37百万円 ( 96.6%) 2022年3月期第3四半期 1,093百万円 ( 11.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	19.49	
2022年3月期第3四半期	367.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	30,764	18,807	60.9
2022年3月期	32,632	19,107	58.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,730百万円 2022年3月期 19,030百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		120.00	120.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.5	1,050	57.8	1,130	56.0	780	54.9	256.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料7ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,195,700 株	2022年3月期	3,195,700 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	147,293 株	2022年3月期	158,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	3,044,022 株	2022年3月期3Q	2,928,014 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
四半期個別受注の概況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、行動制限の緩和による個人消費の持ち直しなど国内の経済正常化が期待されたものの、物価の上昇や急激な為替変動など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

道路建設業界におきましては、高度成長期以降に整備された社会インフラの維持管理・更新等の社会課題が存在する一方で、受注競争の激化やウクライナ情勢の長期化などによる原材料・エネルギー価格の高騰によるコスト増など、今後の経営環境は引き続き予断を許さない状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、事業環境の変化に柔軟に対応し、安定的に利益を生み出す会社を目指すことを基本方針とする「中期経営計画（2021年度～2023年度）」を策定し、数値目標の達成および2023年12月の創業100周年に向け、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は279億3百万円（前年同期比1.7%増）、売上高は229億7千4百万円（前年同期比6.6%減）、経常損失は5千2百万円（前年同期は経常利益16億2千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5千9百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益10億7千6百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ9.8%減少し、174億2千2百万円となりました。これは現金預金が2億7千8百万円、未成工事支出金が14億4千4百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が38億2千8百万円減少したことなどによります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ16.3%減少し、83億8千9百万円となりました。これは、未成工事受入金が2億8百万円増加し、支払手形・工事未払金等が11億7千2百万円、未払法人税等が3億2千8百万円減少したことなどによります。

固定負債は、長期借入金が3千6百万円減少し、退職給付に係る負債が5千2百万円増加したことなどにより1.9%増加し、35億6千7百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ1.6%減少し、188億7百万円となりました。これは主として剰余金の配当3億6千4百万円により利益剰余金が4億2千3百万円減少したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月1日に公表いたしました業績予想の数値からの変更はございません。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況などを含め、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,999,746	6,277,815
受取手形・完成工事未収入金等	12,212,821	8,384,707
未成工事支出金	762,073	2,206,204
その他の棚卸資産	197,964	189,729
その他	142,464	367,495
貸倒引当金	△5,368	△3,586
流動資産合計	19,309,702	17,422,366
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,242,477	3,124,061
土地	5,954,530	5,954,530
その他（純額）	783,421	811,746
有形固定資産合計	9,980,429	9,890,339
無形固定資産	83,073	125,167
投資その他の資産		
投資有価証券	2,354,752	2,446,900
長期貸付金	25,077	26,312
破産更生債権等	49,897	47,466
繰延税金資産	817,271	787,218
その他	55,698	59,004
貸倒引当金	△43,002	△40,444
投資その他の資産合計	3,259,695	3,326,458
固定資産合計	13,323,198	13,341,964
資産合計	32,632,900	30,764,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,953,024	6,780,309
1年内返済予定の長期借入金	48,996	48,996
未払法人税等	351,888	23,475
未成工事受入金	529,151	738,147
賞与引当金	494,013	150,170
完成工事補償引当金	7,247	7,014
工事損失引当金	18,900	40,800
その他	619,830	600,216
流動負債合計	10,023,050	8,389,130
固定負債		
長期借入金	89,866	53,119
退職給付に係る負債	2,312,007	2,364,259
再評価に係る繰延税金負債	886,522	886,522
長期預り金	156,000	156,000
その他	57,988	107,663
固定負債合計	3,502,385	3,567,564
負債合計	13,525,436	11,956,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,751,500	1,751,500
資本剰余金	939,993	935,625
利益剰余金	14,923,177	14,499,344
自己株式	△455,766	△424,180
株主資本合計	17,158,903	16,762,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252,049	336,389
土地再評価差額金	1,698,058	1,698,058
退職給付に係る調整累計額	△78,115	△66,079
その他の包括利益累計額合計	1,871,992	1,968,368
非支配株主持分	76,568	76,979
純資産合計	19,107,464	18,807,637
負債純資産合計	32,632,900	30,764,331

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	24,584,949	22,974,563
売上原価	21,517,128	21,528,623
売上総利益	3,067,820	1,445,940
販売費及び一般管理費	1,471,876	1,520,728
営業利益又は営業損失(△)	1,595,944	△74,787
営業外収益		
受取利息	885	712
受取配当金	28,615	38,625
貸倒引当金戻入額	5,281	4,320
雑収入	13,036	12,349
営業外収益合計	47,818	56,006
営業外費用		
支払利息	9,360	5,235
持分法による投資損失	7,238	20,059
雑支出	4,524	8,760
営業外費用合計	21,123	34,055
経常利益又は経常損失(△)	1,622,640	△52,836
特別利益		
固定資産売却益	-	23,774
特別利益合計	-	23,774
特別損失		
固定資産除却損	2,308	5,151
特別損失合計	2,308	5,151
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	1,620,332	△34,212
法人税等	540,537	24,716
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,079,795	△58,929
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,866	410
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,076,929	△59,340

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,079,795	△58,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,269	83,857
退職給付に係る調整額	4,028	12,036
持分法適用会社に対する持分相当額	△428	482
その他の包括利益合計	13,869	96,376
四半期包括利益	1,093,664	37,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,090,798	37,035
非支配株主に係る四半期包括利益	2,866	410

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

#### (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2022年6月28日開催の取締役会決議に基づき、2022年7月27日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式10,977株の処分を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、その他資本剰余金が4百万円減少し、自己株式が3千1百万円減少しました。

当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が9億3千5百万円、自己株式が4億2千4百万円となっております。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

##### (税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

#### (会計方針の変更)

##### (時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当四半期連結財務諸表に与える影響はございません。

### 3. その他

#### 四半期個別受注の概況

##### 個別受注実績

	受注高	
	百万円	%
2023年3月期第3四半期	27,044	1.8
2022年3月期第3四半期	26,568	6.1

- (注) 1. 受注高は当該四半期までの累計額であります。  
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

##### 受注実績内訳

		前第3四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗装工事	18,705	(70.4)	19,820	(73.3)	1,115	6.0
	土木工事等	4,528	(17.0)	4,014	(14.8)	△513	△11.3
	計	23,233	(87.4)	23,834	(88.1)	601	2.6
製品等販売部門		3,335	(12.6)	3,209	(11.9)	△125	△3.8
合計		26,568	(100)	27,044	(100)	475	1.8

- (注) ( )内のパーセント表示は、構成比率であります。